



つ社協だより

平成20年4月1日

春号
NO.10

年を重ねただけ

輝く



津市社会福祉協議会では市内各所で「ふれあいきいきサロン」や「介護予防教室」をひらいています。地域の顔見知り同士が三々五々集まつては、ときに手芸、ときにダンス、ときに勉強会などで楽しめます。

高齢者一人ひとりの元気のため、閉じこもり予防として・・・

サロンの協力ボランティアのみなさんとともに支えあう地域づくりをめざして・・・

「一緒にはじめましょう。介護予防!!」

【お問合せは津市社協(各支部)まで】

●発行・編集

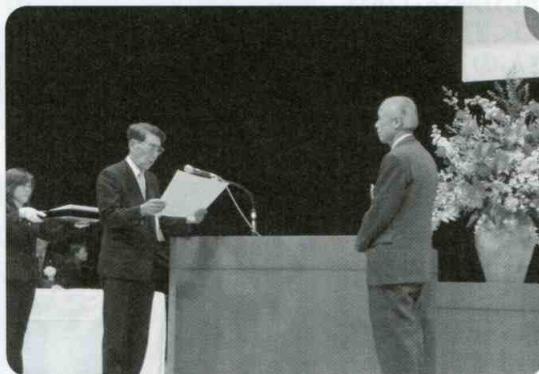
社会福祉法人
津市社会福祉協議会

〒514-0027 津市大門7-15 津センターパレス3階
TEL:059-213-7111 FAX:059-224-6067

URL:<http://www.tsu-shakyo.or.jp>
E-mail:shakyo@tsu-shakyo.or.jp

第2回 津市社会福祉大会 開催！

平成20年1月25日(金)津市サンヒルズ安濃 ハーモニーホールにて「津市社会福祉大会」を開催しました。雪混じりの中、約450名が出席され、津市社会福祉協議会会長より民生委員児童委員功労者、社会福祉活動に貢献された個人や団体の顕彰があり、47名の方々が受賞されました。その後、記念講演では「社会福祉の動向とこれから福づくり」と題し、広島文教女子大学人間福祉学科 教授 蛭江 紀雄 氏をお招きし、現在の福祉情勢と今後の福づくりについてのご講演をいただきました。



顕彰式典



記念講演 広島文教女子大学人間福祉学科
教授 蛭江 紀雄 氏

平成19年度赤い羽根共同募金運動へのご協力 ありがとうございました。

平成19年10月1日から12月31日まで全国一斉に行われた平成19年度赤い羽根共同募金運動が多くの方々によって支えられ、無事終了いたしました。みなさまから寄せられた募金は、地域の草の根活動、ボランティア活動支援をはじめ、津市社会福祉協議会や地区社会福祉協議会、福祉団体、施設など民間の社会福祉事業の推進のために役立てられます。

●募金総額 **44,448,284円**



◆募金方法別実績額

募金方法	実績額(円)	件数	備考
戸別募金	35,834,850	89,103	各家庭を対象にお願いしました。
街頭募金	975,150	393	駅前、スーパーの入口などでお願いしました。
法人募金	5,899,717	1,297	法人(企業)の社会貢献の一環として寄付をいただきました。
学校募金	205,695	555	児童・生徒の福祉教育の一環として実施されました。
職域募金	1,351,655	1,347	企業・団体などの職場で、職員に呼びかけてお願いしました。
イベント募金	165,948	162	「ふくしまつり」など様々なイベントで参加者に呼びかけました。
その他	15,269	14	募金以外の利息など。
合計	44,448,284	92,871	(目標額の98.97%)



ちくしゃかいふくしきょうぎかい

地区社会福祉協議会(地区社協)の紹介

いっしんでん

津・一身田地区

(昭和50年2月4日設立)

①地域の概要

一身田地区は、津市の北部に位置し、県下屈指の大伽藍(だいがらん)が立ち並ぶ真宗高田派本山専修寺を中心とした、歴史と文化が息づく町です。

平成14年11月に観光に訪れる方々、そして地域のみなさんのコミュニティの施設として開館された「一身田寺内町の館」が本年5周年を迎え、各地からの訪問者は5万人を突破しました。

歴史、文化、交流そして観光の拠点として、有効利用されています。



グラウンドゴルフ会

②現在の活動

- 高齢者の元気づくり事業として、一身田小学校南グラウンドで「グラウンドゴルフ会」を、一御田(いちみだ)会館では「民謡を踊ろう会」を、また高田青少年会館で「健康ダンスの会」を開催しております。
- 70歳以上の「敬老のつどい」は、自治会の協賛を得て毎年、高田青少年会館大ホールで盛り沢山なイベントを開催しており喜ばれています。
- 協賛事業として、8月には夏の風物詩「盆おどり大会」と「行灯コンクール」を高田本山境内と寺内町で開催しており、また11月には「寺内町まつり」を本山門前を主会場にして開催、寺内町一帯は祭り一色で大変な賑わいとなります。



敬老のつどい(健康ダンスの会の舞台)

③今後どのような地区社協にしていきたいですか?

当地区も少子高齢化が進み、高齢者世帯が増加している現状から地域住民のみなさんが安全で、安心して生活がおくれる福祉の町づくりを進めたいと考えております。

くしがた

津・櫛形地区

(昭和49年4月1日設立)

①地域の概要

明治22年4月「市町村制」が施行された当時は、安濃郡櫛形村と称していましたが、昭和18年8月31日津市に合併されました。

当地区は、長谷山を背にした中山間丘陵地にある集落と、安濃川と穴倉川に沿った丘陵地にある集落で構成された兼業農家による農業地域です。

昭和49年に殿舟団地が造成された時には世帯数・人口ともに倍増しましたが、その後は大幅な増減もなく推移しています。

住環境では、地区内に国道163号をはじめ県道穴倉南神山線など近隣地域との主要道路が走っており、津市中心地へも近いことから、山・川などの自然環境と相まって暮らしやすい地域です。



敬老会のつどい

②現在の活動

- 敬老の日には、記念品とメッセージを贈り長寿を祝福するとともに、敬老行事として、健康教室・歌謡ショー・マジックショーなどを開催しています。
- 地域ふれあい事業の一環として、日頃の運動不足を解消し家族のふれあいと地域住民相互の親睦を図るために、地区体育振興会と合同で「歩こう会」を開催しています。
- 高齢者の生涯学習と生きがいづくりならびに相互の親睦を図ることを目的として、史実や歴史上の人物にスポットをあて、地域での歴史研修と、総仕上げを兼ねた現地研修をミックスした「歴史探訪」を開催しています。



高齢者の生きがいづくり（講話の聴講）

③今後どのような地区社協にしていきたいですか?

今までの活動をますます充実・発展させて、地域住民相互の親睦を図るとともに、今後ますます増えるであろう「ひとり暮らしの高齢者」や、「幼少者」の見守りなど、心豊かに暮らせる住みよい地域づくりに取り組んでいきたいです。

地区社会福祉協議会とは、より身近な地域の福祉問題について話し合い、問題解決のための活動や地域づくりをすすめる住民組織です。

それぞれの地域の地区社協の活動について、地区社協の会長に紹介していただきます。



あん とう

津・安東地区

(平成19年4月1日設立)

①地域の概要

安東地区は、南部を安濃川に、西部は旧安濃町に、東部は養正地区に、北部は津西地区に隣接しています。中央に伊勢自動車道の津インターがあり、東西に中部国際空港セントレアへの海上アクセス港へ続く道路が走る都市近郊農村地域です。

また、当地域は、北部地区(団地)の世帯数の増加と、地区社協活動の特色をより活かすため、平成19年4月より安東地区社協と、津西地区社協の2地区で活動することになりました。

②現在の活動

1. 地域の特色を活かし、農業に関する研修として、安濃ダムの役割を学び水管理に対するコンピューター施設と、ダムの堤体内に入り構造を視察しました。
2. 若者の独立や、転勤などにより、高齢者夫婦世帯が増えることを想定して、男の料理教室を実施しました。
3. 安東小学校・幼稚園の卒業・卒園式に合わせて「花いっぱい運動」を実施して、式場を花で飾り、お祝いとしました。
4. 敬老事業は、各自治会の特色を活かして歌謡ショー、ウォーキングなどを実施しました。



男の料理教室



花いっぱい運動

③今後どのような地区社協にしていきたいですか？

住民のみなさんが、生きがいをもって生活ができるような地域づくりを目指すとともに、地域の特色を活かした活動を、他の団体と協力しあって実施していきたいと考えております。

くろ だ

河芸・黒田地区

(平成17年11月1日設立)

①地域の概要

黒田地区は河芸町西方の丘陵地に位置し、緑豊かな田園地帯が広がり、北黒田、南黒田、三行(みゆき)、赤部(あかべ)、高佐、浜田の6集落で形成し町内でも最も古くから拓(ひら)けて古代遺跡が多く存在しています。

北黒田地区には津市無形民俗文化財に指定された「大般若經転読世だめし粥占い(だいはんにゃきょうてんどくよだめしかゆうらない)」が今年も2月14日に挙行され長亨3年(1489年)から今日まで500年以上も、住民の手で滞りなく伝承されています。

黒田とは黒土の地、即ち腐植土を含む黒い土を意味し、農耕に適した土地は稻作を中心とした農業が営まれ、収穫される米は「黒田米」の名で親しまれ、おいしい米として有名です。

②現在の活動

1. ふれあい友愛事業 年末に65歳以上の人一人暮らしの方を訪問し、お菓子とシクラメンの花鉢をプレゼントしました。
2. 老人と子どもの交流 おじいちゃん、おばあちゃんが子どもに昔の遊びや民話の伝承をしました。
3. 敬老会事業 黒田地区敬老会を挙行し、小学生(孫)からの敬老メッセージや演芸を催し記念品を贈呈してご長寿をお祝いしました。
4. 健全スポーツ事業 軽スポーツにて心身をリフレッシュし健康保持に心がけ、スポーツで地域住民のふれあい親睦を深めました。



黒田地区敬老会



ふれあいスポーツ大会

③今後どのような地区社協にしていきたいですか？

黒田地区的住民は、人情も厚く、心やさしい人達ばかり。

黒田地区社協は、地域のみなさんとのふれあいを大切にし、だれもが住みなれた地で、心豊かに安心して暮らしていただける「懸(か)け橋」となるような活動を展開し、地域の交流の「和」を広げていきたいと思っています。

もも その

久居・桃園地区

(平成11年7月3日設立)

①地域の概要

桃園地区は、旧久居市の東部に位置し、川方町、牧町、新家(にのみ)町、木造(こつくり)町の4町で形成されている地域です。

地区の南側に沿って、清流の雲出川が流れしており、周囲には田園が広がり、稻作とキャベツをはじめとする野菜作りが盛んな地域です。



敬老会

②現在の活動

1.高齢者福祉活動の推進

敬老会、いきいきサロンの開催

2.ひとり暮らし高齢者ふれあい事業の推進

ぶどう狩り、鍋を囲んでの交流会、幼稚園児との交流会の開催

3.子育て支援事業の推進

育児サロンの開催

4.要援護者の支援活動の推進

住民ニーズの把握、高齢者などの見守り活動の実施

5.地区事業への協力

地区文化祭への参加、新春カラオケ大会の共催

6.広報活動の推進

地区社協だよりの発行



ぶどう狩り

③今後どのような地区社協にしていきたいですか？

高齢化が急速に進む中、桃園地区では新興団地の造成により児童が増加しており、自治会、民生委員、児童委員、老人会、婦人会や学校と協働して、「共に支えあうまちづくり」および「安全 安心のまちづくり」に取り組んでいきたいと考えています。

はく さん

白山・白山地区

(平成17年10月25日設立)



①地域の概要

白山地区は、青山高原の東部にあり、津市の中央部に位置しており、東部と南部を中心に山地・丘陵が広がる総面積の約70%を山林が占める自然豊かな地域です。

また、青山高原や四季のさと、布引(ぬのびき)の滝、わかすぎの里、猪ノ倉(いのくら)温泉など観光スポットも数多くあり、人口約13,000人が暮らす緑に囲まれた農村地域でもあります。

近年は、少子高齢化の影響で高齢者世帯が増えている中で、高齢者の方の元気を源に活気ある地域づくりをめざしています。



白山けんこうふくし子育てフェスタ

②現在の活動

1.「白山地区社協だより」の発行

2.移送サービス事業

3.ふれあいの会

4.おもちゃ図書館

5.置き傘贈呈事業

6.いきいきサロン

7.子育て支援事業

8.歳末見守り事業

9.敬老事業

10.魚つかみ大会



子育て支援事業『魚つかみ大会』

③今後どのような地区社協にしていきたいですか？

住民の声と力を一つに『小地域での支えあい活動』を進めていきたいです。また、子育て支援事業や障がい児支援事業など児童福祉分野にも力を入れていきたい、子供から高齢者までみんなが笑顔になれる地域づくりをめざしていくたいと思います。

津市ボランティアセンターからのお知らせ

「やってみよう」が、まちを変える。 車イス体験ふれあいウォークラリー大会 スタッフ募集!

「私たちの地域は、車イス利用者にとって住みやすいでしょうか?」「障がいがあっても自由に楽しく参加できるイベントはあるでしょうか?」

この疑問を解き明かすために、毎回100名を超えるボランティアと数十人のメインスタッフが『車イス体験ふれあいウォークラリー大会』というイベントを実施しています。

内容は、チームでゲームを楽しみながら車イスで地域を散策するというものです。出会い・ふれあいの場として、車イス体験の場として、参加者には毎年好評なイベントです。

今回の募集はそのイベントの運営にかかるボランティアです。

4月から6月の間、ゲームや会場を手作りしたり、実際にコースを歩いて考えたり、若いボランティアが中心となって活躍していて、とてもやりがいのある活動です。

はいっていきますか? ボランティア活動保険

「ボランティア活動保険」は、日本国内のボランティア活動中におこる様々な事故からボランティアのみなさんを補償する保険です。

活動中に「モノを壊してしまった」「ケガをしてしまった」といった不安がある方、ご検討してみてはいかがでしょうか。

保険料・補償金額の例(20年度)

- Aプラン 年間 260円／1人
死亡・後遺障害保障 1,418万円
入院補償 7,000円／1日
通院補償 4,500円／1日
賠償責任保険金 5億円(限度額)

※詳細は電話にてお問合せください。



あなたの「やってみよう」が、だれもが使いやすいまちづくりにつながるかもしれません。

詳細は、津市社協・地域福祉課
(TEL059-213-7111)へお問合せください。

なお、前回の様子は公式ブログからも見ることができます。

<http://blog.canpan.info/walk-rally/>



あなたが変わる、社会が変わる。 ～あなたのチカラ～

ボランティアセンターは、あなたのチカラが社会や人の為に使われるお手伝いをしています。

ボランティア活動に関することなら、まずは津市ボランティアセンターへ相談してください。

津市ボランティアセンター
津市社会福祉協議会 地域福祉課内
TEL/059-213-7111
FAX/059-224-6067
メール/chiiki@tsu-shakyo.or.jp

社会福祉協議会へのご寄付ありがとうございました

ご芳名

平成19年11月～平成20年1月

寄付金	ファミリーマート久居インター店 勝村幸則様 津市シルバー人材センター久居支部互助会手芸クラブ様 社団法人 三重県宅地建物取引業協会津支部様 スポーツプラザマツダ様 久居地区明るい社会づくりの会様 昭和36年度朝陽中学校同窓会様 匿名 3名様	チョキチョキ会様 大昭会様 四五六会様 株式会社 久居スイミング様 聖ヤコブ幼稚園様
物 品	菓子1000個 株式会社 おやつカンパニー様 軽自動車 三重県生命保険協会様 使用済切手 積和建設三重株式会社様 雑貨 津市母子寡婦福祉会美杉支部様 タオル1500枚 おぼろタオル株式会社様 贈答セット30個 社団法人 あゆみの箱様 匿名 2名様	合計 1,029,285円 お寄せいただいたご芳名は、 社会福祉事業のため有効に活用 させていただきます。 厚くお礼申し上げます。

介護予防教室

いつまでも健康な日々を送るよう、介護予防教室を実施します。
各支部にて受け付けます。

	転倒予防教室	認知症予防教室	家族介護教室
4月	17日(津)		
5月	20日(一志) 22日(津)	12日(久居) 21日(香良洲) 30日(津)	
6月	12日(津) 26日(芸濃)		18日(一志) 20日(津) 25日(香良洲)

※上記の他に地域での出前教室もお受けしますので、詳しくは各支部にお問い合わせください。

心配ごと相談所のお知らせ

○弁護士相談

各会場とも毎週水曜日、午後1時30分から午後3時30分まで開設します。

1回6名までの一人約20分の予約制で、各支部で開始月の3ヶ月前から受け付けます。

4月	5月	6月
2日 津支部 9日 白山支部 16日 河芸支部 23日 久居支部 30日 芸濃支部	7日 津支部 14日 一志支部 21日 津支部 28日 久居支部	4日 津支部 11日 河芸支部 18日 美杉支部 25日 久居支部

○民生委員・児童委員による心配ごと相談

各会場とも毎週金曜日、午後1時30分から午後3時30分まで開設します。

予約は不要ですので、お気軽にご相談ください。

4月	5月	6月
4日 津支部 11日 香良洲支部 18日 芸濃支部 25日 一志支部	2日 美里支部 9日 美杉支部 16日 河芸支部 23日 久居支部 30日 安濃支部	6日 白山支部 13日 津支部 20日 香良洲支部 27日 芸濃支部

○その他の専門相談

右記の日程で、会場は津支部、予約不要で午後1時から午後4時まで開設します。(受付は午後3時まで)

法律相談は、12時から整理券(先着7名まで)を配付し、受付終了は午後2時45分となります。

内 容	相談日(祝日を除く)	相談員
法律相談	毎週火曜日	公 証 人
不動産相談	第2・4水曜日	宅地建物取引業協会相談員
住宅相談	第1・3金曜日	一級建築士
相続・贈与など	第2・4土曜日	司 法 書 士

社協への入会と会費納入のお願い

社会福祉協議会は、だれもが住み慣れた地域で心豊かに生活が送れるまちづくりを目指して、地域福祉活動を展開しています。社協活動の趣旨にご賛同いただき、ぜひともご入会を賜りますようお願い申し上げます。

会費(年額)
1口 1,000円
(1口以上でお願いします)



つ社協だよりは共同募金助成金を財源とし発行しています。

再生紙を使用しています。